

令和8年1月30日

No. 1 2



発行責任者

校長 有崎 美紀

自ら伸びる



府中中央小学校ホームページ <http://chuosho.fuchu-town.ed.jp>

協働する楽しさを



1月21日（水）は本校の入学説明会でした。新1年生の保護者のみなさんが一堂に会し、入学までの準備や心構えについて共有しました。校長のあいさつは次のとおり。

こんにちは。みなさんの中には、はじめてこの学校内に入られた方もいらっしゃるかと思います。

正門を入って正面に掲げてある「自ら伸びる」「Bee Happy」と書かれた2つの横断幕をご覧になられたでしょうか。「自ら伸びる」は、本校の学校教育目標です。本校は、昭和43年に設立し、今年で57年目です。7年前、創立50周年記念のテーマを「Bee Happy」とし、PTAが横断幕を作成しました。しかし、その横断幕も雨風にさらされ色あせてきたこともあります。今年の6年生が被爆80年の節目に新たに「Bee Happy」の横断幕を作成いたしました。そこには、「平和だから楽しめる」と記してあります。

本校の子どもたちにとって“Happy”という言葉は、当たり前のように耳にしている言葉です。朝の放送では、放送委員さんがその日にちなんだエピソードを述べた後「今日も一日がんばりましょう。Let's be Happy」と言って、一日がスタートします。

人は幸せになるために生きるのであり、“子どもが幸せでいてほしい”と、親も教師も願います。本校の校歌にも「毎日楽しい 幸多い」という歌詞が1番から3番まで繰り返し出でています。

しかし、小学校に入ったからといって、楽しいことが向こうから勝手にやってくるわけではありません。“楽しく過ごす”“楽しく学ぶ”“楽しく遊ぶ”ためには、自分がどのようにふるまえば良いか、考えていく6年間にして欲しいと思います。

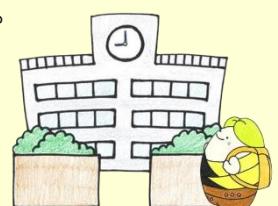
そのために、学校教育目標を「自ら伸びる」としています。

4月から子どもたちを取り巻く大人の仲間にに入ってくださることを心から嬉しく思います。どうかよろしくお願ひいたします。

この会では、学校の説明だけでなく、普段から子どもたちや保護者のみなさんにかかわってくださっている方々（チームくすのき、読み聞かせグループSweet、ベルママ、コミュニティ・スクール事務局、PTA本部）も新1年生の保護者にお話をされました。

教育の営みを植物の育ちに例えると、育つのは植物自身ですが、成長には豊かな土壌が必要です。子どもが育つための主とした土壌は、子どもを取り巻く人的環境。本校区は子どもの育つ良い土壌をつくるために、普段から立場や考え方の違う地域の人が集い、立場や考え方を超えて、子どもたちのために力を合わせてくださいます。

説明会終了後、保護者のみなさんが地域の方に質問をしたり、相談をしたりする姿が見られ、嬉しく思いました。



保護者・地域の皆さんやゲストティーチャーとともに

5年生起震車体験

1月15日(木)に、総合的な学習の時間「防災～ともに生きる～」の学習で、起震車体験を行いました。府中町危機管理課の協力により、子どもたちは震度6弱の揺れを体験しました。また、保護者や地域の方々にも来校いただき、震度7を体験しました。わずか10秒程度の揺れでも、座っている椅子が大きく揺れ、足を踏ん張れず、立っていることが難しく感じられました。この揺れが実際には前触れもなく突然にやって来て、長い時間続くとなると、日頃からの備えが大切です。災害は地震だけではありません。大雨や台風、土砂災害など様々です。府中中央小学校の体育館は避難所となります。備えだけでなく、普段から近所や地域の人同士が顔見知りになり、繋がり、みんなの命を守ることができるよう願っています。



【子どもたちの振り返り(一部抜粋)】

- 実際に地震が起きた時、何がどうなるのか、どれほどの被害が出るのか、自分事として考えることができました。いざ揺れるとなると、結構パニックになってしまって、すごく怖かったです。だからこそ、しっかり備えることが大切なんだと思います。
- いつ地震が起きてもいいようにしておかないと、たった一つしかない自分の命がなくなるかもしれないのに、災害で命を落とさないようにしようと思いました。

揺れると分かっているから、心の準備もできるけど、実際には突然揺れるから、結構パニックになるよ。

4年生津軽三味線鑑賞・環境学習

1月14日(水)に、音楽科「日本の音楽に親しもう」の学習で、津軽三味線奏者『こうのひとし』さんに来校いただき、子どもたちだけでなく保護者や地域の方と共に鑑賞会を行いました。「津軽じょんがら節」の「旧節」「中節」「新節」、オリジナルの楽曲を聴く中で、子どもたちは、「一つ一つの音が力強くて迫力があった。」「旧節→中節→新節と旋律がどんどんアレンジされていったのがよく分かった。」「指の動きがとても速くてすごかった。」等、視覚的にも聴覚的にも全身で生演奏のよさを感じていました。また、三味線を実際に弾く体験も行い、「持っていると肩が痛くなった。」「棹が太くてびっくりした。」と、実感を伴って学ぶこともできました。本物に触れるという貴重な体験や日本の伝統的な和楽器の温かな音色に触れ、楽しいひと時を過ごしました。



結構重くて、肩が痛くなったりよ。



食品トレーが分解されると、こんな姿になるんだね。



食品トレーもリサイクルできる物とできない物に分別しよう！

また、15日(木)には、社会科「ごみの処理と利用」の学習で、(株)ユアーズと(株)エフピコをゲストティーチャーとして、保護者や地域の方と共にリサイクルやゴミの分別方法について学習しました。子どもたちは、「60億枚のトレー中、19億枚しかリサイクルされていないことに驚いた。」「これからもリサイクルをしていきたい。」と振り返り、「環境保全の主役は自分たち」と自分事として捉え、自分たちにできることについて考えるとともに、ゴミの減量に貢献していきたいという思いをもちました。

1年生「冬を楽しもう」～昔遊びに挑戦～

生活科「冬を楽しもう」の学習で、1月7日（水）に日本けん玉協会西広島支部長の砂原宏幸さんに来校いただき、けん玉遊びをしました。「大皿」「小皿」だけでなく「もし亀」「ユニコーン」等の様々な技を習いました。技ができると「見て！見て！」と嬉しそうにしていました。

また、16日（金）に府中南公民館で活動されている「こごもり寿大学」の皆さんをゲストティーチャーに招き、昔遊び体験をしました。「お手玉」「独楽回し」「羽根つき」「おはじき」「缶ぽっこり」等のたくさんの遊びと一緒に楽しみました。ゲーム機器で遊び慣れている子どもたちですが、昔ながらの遊び体験を通して「お家の人にやり方を教えてあげたい。」「いろいろなコツを教えてもらって、上手にできるようになったよ。」と、一緒に遊ぶ楽しさや良さを味わっていました。



お手玉のコツは、目を離さず、高く投げあげること。



ここに指をかけてごらん。



お手玉のコツは、目を離さず、高く投げあげること。



紐は、隙間なく巻くよ。

3年生盲導犬と学ぶ

1月19日（月）には、総合的な学習の時間の福祉体験として、日本盲導犬協会に来校いただき、視覚障害や盲導犬の仕事について学びました。子どもたちは、これまでにアイマスクや点字、高齢者体験、要約筆記、手話等、様々な福祉体験を行い、いろいろな障害等について学んできました。盲導犬に初めて出会う子どもたちも多く、貴重な機会となりました。盲導犬は家庭用のペットとは異なり、目の代わりになる大切な存在であり、また家族でもあるということを理解し、身近にあるバリアに目を向け、一人一人ができることを考えました。

盲導犬の仕事中は、手を振ったり触ったりしないでね。



クラブ活動～地域の皆さんとともに～

今年度も様々なクラブにおいて、地域のサポーターの皆さんにゲストティーチャーとして来ていただいています。18クラブのうち、折り紙、絵手紙、モルック、環境、料理、囲碁、手話、手芸クラブの8クラブです。異学年や地域の方々との交流を通して、楽しく協力し合いながら活動しています。

また、1月27日（火）には、音楽クラブが、高齢者福祉施設「府中みどり園」の方々をお招きし、音楽発表会を行いました。リコーダーや鍵盤ハーモニカ等の合奏に合わせて手拍子が自然と起こるとともに、一緒に「ふるさと」を歌ったり手遊びをしたりしながら、触れ合いました。

子どもたちが地域の皆さんと一緒に充実した活動を楽しむことができることに、感謝の気持ちでいっぱいです。



囲碁クラブ



絵手紙クラブ



手芸クラブ



料理クラブ



手話クラブ



折り紙クラブ



モルッククラブ



音楽クラブ



授業参観・大人の集い場



1月22日(木)は授業参観でした。平日にも関わらず、たくさんの保護者の方々に参観してもらい、子どもたちは張り切って学習していました。また、3校時からは、「府中中央小学校大人の集い場」として、Sweetさん主催の「ちょっと寄り道 わたしのくるみボタンの会」を行いました。当日参加も合わせて、約20名の保護者の皆様の参加があり、くるみボタン作りだけでなく、日頃の子育ての悩み等を保護者どうしで気軽に話すことができました。参加された保護者の方からは、「同級生以外の保護者と話せてよかった。」「顔と名前を覚えて、子育ての悩みを聞いてアドバイスをもらいたい。」「次もまた参加したい」等との感想が寄せられました。



令和7年度第2回保護者アンケート結果

保護者の皆様にはアンケート（12月実施）へのご協力ありがとうございました。

今回のアンケートでは、「日々の学習や生活の中で自分の思いや考えを表現させるなど、言葉を大切にしている」「成長の喜びが実感できる授業や行事を創造している」「協力し合いながら学校生活を送る」及び「府中中央小の教育への満足度」については、90%以上の肯定的評価をいただいている。学校への信頼をいただけていること、本校が重点を置いている教育活動にご理解いただいていることを心強く思います。しかし、「コミュニティ・スクールの一員として我が子だけでなく中央小の子どもたちのためにできること」については70.1%、「学校行事や地域行事を通した関わり合いや学び合い」については、79%となっています。今後も学校での教育活動やコミュニティ・スクール活動の取組を通して、子どもたちの成長を願って教職員が保護者の皆様、地域の方々と一緒に、本校の教育活動の充実を図ることができるよう、より一層取組の改善を進めてまいります。保護者の皆様には、引き続きご支援・ご協力をいただきますようお願ひいたします。

令和7年度第2回保護者アンケート結果（回答 733名）

■よく当てはまる □だいたい当てはまる ■あまり当てはまらない ■まったく当てはまらない

1. 学校は、子どもたちに、日々の学習や生活の中で、自分の思いや考えを表現させるなど、言葉を大切にしている。

25.9

67.7

0.3

6.1

2. 学校は、成長の喜びが実感できる授業や行事を創造している。

30.4

64.8

0.7

4.1

3. わが子は、他者の気持ちや立場を大切にし、協力し合いながら学校生活を送っている。

28.1

66.4

0.7

4.8

4. 府中中央小学校の教育方針や教育活動には、満足している。

29.9

62.8

0.2

6.1

5. コミュニティ・スクールの一員として、わが子だけでなく中央小の子どもたちのために何かできることはないかと考えている。

9.4

60.7

26.7

3.0

3.0

6. わが子も保護者も、学校行事や地域行事を通して関わり合ったり学び合ったりしている。

13.9

65.1

18.7

2.3

2.3

0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100

「じまんの俳句」代表作品

寒波のために、厳しい寒さが続いているが、体調を崩している人もいるかもしれません。一年で一番寒さの厳しい時期もあります。この寒さならではの良い俳句ができるかもしれません。次回は、今年度最後の自由投句となります。

一年を締めくくって、今のクラスへの思い、クラスのエピソードなどを俳句にしてみるのも面白いかもしれません。たくさんの素敵なお手本が集まるのを楽しみにしています。

たき火の火 ぼくが木を入れ あたたまる

一年 代表児童

ファンヒーターや暖房もいいですが、たき火は本当に体が暖まります。〇〇さんは、どこでたき火をしたのでしょうか。たき火は、暖かい火を保つために木をくべなければなりません。〇〇さん自らが木をくべて、暖まっている様子が浮かびます。そばには、きっと家族もいることでしょう。暖かいたき火を囲んで、家族みんなも温かい気持ちになっている、そんな光景が想像できます。

お年玉 母の一言 「あずかるね」

四年 代表児童

この俳句を読むと、「わかるーー」と共感する声があちこちから聞こえています。お年玉について詠んだ俳句がたくさん集まりましたが、嬉しいことばかりではなかつたようです。せつかくもらったお年玉も、お母さんから「預かるね」と言われて、手元から無くなってしまう、そんな〇〇さんがつかりした気持ちが、よく表れています。でも大丈夫。多分、〇〇さんのお母さんがきちんととつておいてくれていると思いますよ。

大みそか こたつを背負って こたつがめ

六年 代表児童

「大晦日」や「こたつ」を使って詠んだ俳句もたくさん集まりました。中でも、〇〇さんの上手なところは、「こたつがめ」と表現したところです。想像してみてください。こたつにすっぽり入っている姿は、まさに亀、そう「こたつがめ」ですよね。「こたつがめ」になつて、〇〇さんは、いつたい何をしているのでしょうか。

祝 令和7年度文部科学大臣優秀教職員表彰受賞

本校の取組が教育の振興・発展に寄与したと認められ、令和7年度文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞しました。コミュニティ・スクールを核とした地域とともにある学校づくりを推進し、研究成果を県内外に発信していましたことが認められました。今後も、学校経営理念『学校（地域）は子どもが育つ土壤である』のもと、地域とともにある学校づくりを行って参ります。



☆★★おめでとうございます★★☆

☆第48回府中町消防写生大会☆

町長賞
教育長賞
消防長賞
消防団長賞



令和8年度 府中中央小学校年間行事予定のお知らせ

令和8年度の主な年間行事予定についてお知らせいたします。現時点での予定です。諸事情により、やむを得ず予定が変更となる場合もあります。予めご了承ください。

月 日 (曜日)	主 な 行 事
4月 8日 (水)	就任式・始業式（給食なし・6年弁当）
4月 9日 (木)	入学式（給食なし・6年弁当）
4月10日 (金)	全学年給食開始・4時間授業
4月13日 (月)・14日 (火)	4時間授業・一斉下校
4月17日 (金)	入学を祝う会 春の遠足（雨天中止）弁当持参
4月23日 (木)	6年全国学力・学習状況調査
4月25日 (土)	PTA総会・参観日・学級懇談会
4月27日 (月)	4月25日の振替休日
4月30日 (木)・5月1日 (金)	家庭連絡日（担任による保護者との懇談）・全学年給食後下校
5月 8日 (金)	PTA全体委員会
5月23日 (土)	運動会
5月25日 (月)	5月23日の振替休日
5月26日 (火)	運動会予備日（弁当持参）
6月 5日 (金)	全学年参観日（2校時）
7月13日 (月)～15日 (水)	個人懇談・個別健康相談 4校時授業
7月17日 (金)	1学期終業式・給食終了 5校時授業
8月 8日 (土)	夏祭り（予備日：9日（日））
8月21日 (金)・ 24日 (月)・25日 (火)	授業日（給食はありません。）※全学年3時間授業後下校
9月 1日 (火)	2学期始業式 給食開始 1～4年：4時間授業・5～6年：5時間授業
9月 3日 (木)	高学年・にこにこ学級参観日・学年懇談会
9月 4日 (金)	低学年道徳参観日・学年懇談会
9月 9日 (水)・10日 (木)	6年修学旅行
10月 3日 (土)	親子ふれあい清掃
10月 7日 (水)・8日 (木)	5年野外活動（江田島青少年交流の家）
11月 2日 (月)～6日 (金)	広島教育Week「学校へ行こう週間」
11月 6日 (金)	学習発表会・5年生引き渡し訓練
11月25日 (水)	全学年参観日（2校時）
12月17日 (木)・18日 (金)	個人懇談会・個別健康相談
12月23日 (水)	2学期終業式・給食終了
1月 7日 (木)	3学期始業式・給食開始・5時間授業
1月10日 (日)	とんど祭り
2月10日 (水)	低学年参観日・学級懇談会
2月12日 (金)	高学年・にこにこ参観日・学級懇談会
2月26日 (金)	卒業を祝う会
3月19日 (金)	卒業証書授与式
3月25日 (木)	修了式 給食終了 離退任式